

支援対象競技会：2019 World Series

Asian Open Dance Tour Taipei Open

出場部門：オープンボールルーム

大東哲平・にに組

こんにちは。大東哲平・にに組です。

三共様とジャパンアマチュアリーグのご厚意により、アジアンオープンダンスツアーの

台北の試合に遠征してきましたので報告いたします。これから遠征される方々の参考になればと思います。

台北市の中心にある台湾アリーナは外見も独創的で、中もきれいでとても雰囲気の良い会場でした。中に入れるチャンスのある試合は観光の意味でもおすすめです。

大会にはオフィシャルホテルが設定されていて、宿泊はそこを勧められたのですが、タクシーで10分以上離れていた場所だったため、交差点を挟んで向かい側のホテルをとりました。

当日朝も十分な余裕があり、となりにパンやお弁当を買えるお店もあり、

その後に公園を散歩したりすることもできたので、とても良かったと思います。



息子と付き添いの母と合わせて四人で行きましたので、観戦チケットを手に入れる必要があったのですが、Web上には情報がなく、電話をかけたところ公式ホテルへ行って買わなければならないと言われたため、タクシーで買いに行く必要がありました。

幸い、パートナーは中国語に堪能なため、電話口で交渉して観覧席の予約だけして当日朝の入場時に購入しました。

イレギュラーに対応するためには公式ホテルに泊まったほうが無難かもしれません。

この10年でずいぶん改善されてきていると思いますが、ダンス業界はまだまだWebでの情報公開が少ないため、今後も、特に外国からの参

加者のために推進していただきたいと思いま
す。

控室は国ごとに分かれていて、参加者の少ない
日本人は台湾人と同じ部屋となっておりスー
ツケースを広げる場所もないほど混雑してい
ました。時間に余裕があったため、他の控室を
見て回ったところ、多くは混雑していましたが、
空いている部屋もあったため、その中の一つで
タイ人とウクライナ人が仲良く写真を取り合
っているところに参加させてもらい、そのまま
場所を分けてもらいました。

台湾なら時差もないため、調子よく踊れるだろ
う、意気揚々と乗り込んだのですが、
精鋭が多く集まった試合のレベルは想像より
も高く、28組中の12組に入ることができず、現
地の選手と同様に我々も一次予選で落ちてし
まいました。

立ち姿の美しい欧州の大柄な選手に目を引か
れるのですが、もっと美しく踊っていたのは私
よりも小柄な東洋人でした。会話をしていない
のですが、おそらく中国人だとは思いますが、

動きの丁寧さで群を抜いていて、基礎の大切
さを周りに説きながら踊っているかのような
見事なものでした。体格による優劣は否定でき
ないものの、技術でひっくり返すことのできる
ダンスという競技の魅力が十分に伝わりました。
映像とは違った迫力があり、また、一緒に踊る
という経験は観戦だけとは異なる経験をくれ
ました。貴重な経験を得る機会をくださったこ
とに感謝し、今後も精進していきたいと思いま
す。